

学校だより



平成 30 年 4 月 27 日
横浜市立二谷小学校
校長 石川 秀子

二谷バード

学校長 石川 秀子

桜の季節は一気に走り抜けていき、新緑がまぶしい季節になりました。先日 6 年生から「クロアゲハが飛んでいます。」と教えられ、ふと見るとたけのこ道の上方をひらひらと舞う姿がありました。新年度が始まって、早くも一か月が過ぎました。4 月は、1 年生の教室を様々な学年の子どもたちが訪れていました。年度初めは毎朝、6 年生全員が 1 年生の机の傍らに寄り添い、朝の支度を手伝っていました。給食を食べ終わると、片づけを手伝うために飛ぶように 1 年生の教室にやってくる 6 年生もいました。一緒に学校探検をしたり、音読を聞かせてくれたりする 2 年生の取り組みもありました。「二谷小学校へようこそ」の思いと取り組みが、113 年の歴史をつないでいます。

先日行われた「1 年生を迎える会」は、2 年生から 6 年生と 1 年生の顔合わせの集会でした。企画運営をした前年度の運営委員・集会委員の活躍もあり、1 年生は 2 年生からメダルをプレゼントされ、じゃんけん列車で様々な学年と楽しみました。動作も交えた 1 年生の「ありがとうございます。」のあいさつからこれからの学校生活へのわくわくする気持ちが伝わり、二谷小学校の平成 30 年度の始まりを改めて感じさせる集会となりました。

さて二谷小学校では様々な機会に、「二谷テーマソング」が歌われています。昨年着任した時から校歌とこのテーマソングを声高らかに歌う二谷の子は素敵だなと感じています。『テーマソングに出てくる「二谷バード」は創立 100 周年の前年の平成 16 年に、当時の在校生がデザインしました。また「二谷テーマソング」は 100 周年の際に当時の教職員が中心になって作り、その後歌詞も少しずつ変わりがながらバージョンアップ (version up) を繰り返し現在の曲になりました。』とのことです。(談：斎藤忠雄前副校長)

～はばたけ ふたつやバード かがやけ ともの えがお～
～こぎだせ なみ たかくても おかえ かぜ つよくても～

昔からあるものや取り組んできたことをそのまま変えずにいることだけが伝統を守ることはありません。大切にしたい根本を見失わずにその時々々の在校生と教職員と地域保護者の皆様と共により良い活動を求め努力していく二谷小学校の姿勢が「テーマソング」の継承と変遷にも表れているように思います。

4 階には進級したての 6 年生の「こんな一年間にしたい」「こんな最高学年になりたい」といった初々しい思いが掲示されています。その中の「歴代の 6 年生に負けない(最高学年になりたい)」という思いはこれからの学習活動や多くの行事で発揮され実現を目指すことでしょうか。6 年生だけではなく、全児童が「こうありたい」という願いをもち、その実現に向けまっすぐに取り組んでいかれるよう、教職員も一緒になって励まし育てていきたいと思っています。今月もよろしくお願いたします。

4 月末から大型連休が始まります。運動会に向けての活動も始まり、新年度が始まって一か月余りが過ぎて子どもたちにも疲れが出やすくなる時期でもあります。安全に無理なくお過ごしください。

